

毎日暑い日が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか。夏真っ盛りですが二十四節季では8月7日は立秋、暦の上では早くも秋の到来です。近年観光業界では早期受注を促進させる「早割」が定着し既に秋のプランを発表するところも数多く見られます。国内旅行最大商戦の夏休みの最中ではありますが、秋に向けての準備も進めましょう。

代表取締役 小泉壽宏



今年もやります!

京都大学 × KBS 創研 第5回観光シンポジウム

「観光にDMOは必要か? ~観光MBA人材との関連は?~」

平成29年10月1日(日) 13:00 ~ 17:00 於: 京都タワーホテル

観光による地方創生の起爆剤として日本版DMO (Destination Marketing/Management Organization) が注目されています。日本版DMOは地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。(観光庁ホームページより)

今年のシンポジウムはこの日本版DMOをテーマに、果たしてDMOが観光による地方創生のけん引役になりうるのか、その成功要因は何かについてDMO専門家、DMO運営者を始め地域の魅力の発信に腐心する事業者等を交え、議論してまいりたいと思います。並行して来年から京都大学が開設する観光MBA(専門職学位課程観光科学コース)から排出する人材のあり方についても意見を交わします。

<開催概要>

- 主 催: 京都大学経営管理大学院
共 催: 株式会社 KBS 創研、S-イノベーション・デザイン株式会社
- 開催日時: 平成29年10月1日(日) 13:00 ~ 17:00
- 開催場所: 京都タワーホテル
- 次 第:
 - 第1部: 基調講演
大社 充 氏
(NPO 法人グローバルキャンパス理事長、事業構想大学院大学客員教授)
仲田 順英 氏 (醍醐寺執行総務部長)
 - 第2部: ポジショントーク
栗山 晃司 氏 (海の京都 DMO 事業統括部長)
西尾 晴夫 氏
(ニシオサブライズ株式会社代表取締役 京都大学経営管理大学院 1 回生)
篠原 洋輔
(S-イノベーション・デザイン株式会社代表取締役 京都大学経営管理大学院 修了生)
小泉 壽宏
(株式会社 KBS 創研代表取締役 京都大学経営管理大学院 2 回生)
 - 第3部: パネルディスカッション
コーディネーター 京都大学経営管理大学院 特定准教授 前川佳一 氏

TOPIC

改装旅館探訪第2弾 本年7月15日(土) リニューアルオープン!

富山県宇奈月温泉 ホテル黒部の喜多館最上階「YAMABIKO」に宿泊してまいりました。

平成27(2015)年の北陸新幹線開業により首都圏の旅行者を中心に注目されている宇奈月温泉。富山県東部に位置し、黒部峡谷が堪能できるロケーションでありながら、黒部漁港までわずか30分という地の利から、山海双方の新鮮な食材が味わえます。泉質は無色透明の弱アルカリ性単純泉。昔からお肌にやさしい「美肌の湯」

と言われてきました。またトロッコ列車で有名な黒部峡谷鉄道の始発駅ということもあり鉄道ファンを始め多くの観光客で賑わっています。ホテル黒部は黒部峡谷・宇奈月温泉の最も上流にあり、トロッコ列車の往来を間近で見ることが出来る宿として人気を博しています。また映画「釣りバカ日誌」に登場したことで有名です。

■ 渓谷美と黒部川に架かる「新山彦橋」が一望できる「YAMABIKO」

深い緑の中に映える真っ赤な橋梁で宇奈月温泉の風景の象徴ともいえる新山彦橋。一部の客室を除いてその姿を望めることからこのフロアは「YAMABIKO」と名付けました。和モダンのテイストの客室に据えられた大きな窓からは黒部峡谷の雄大な景色やトロッコ列車の往来が楽しめます。窓際に設置されたベッドに腰を下ろし黒部の自然を愛でながら一杯！なんて過ごし方もおススメです。

▶ ベッドルームから望む黒部渓谷の風景

▼ 玄関には椅子代わりに下駄箱と手摺を設置。足の悪い人にも細かな気配り。



INTERVIEW

～株式会社ホテル黒部の中島勝喜常務にお話を伺いました～

小 泉 今回の改装の狙いを教えてください。

中島常務 当館はコンセプトとして「世代を超えて愛される旅先の我が家」を掲げており、健康な人もお年寄りも身体の不自由な人も一緒に笑顔で過ごせる宿を目指しています。その象徴としてこの「YAMABIKO」を位置付けたいと考え、当館として初めて客室にベッドを設置するとともに車椅子の方でもご利用いただけるよう室内の段差を極力無くすことを念頭に設計しました。

小 泉 朝、ベッドから起きると渓谷の風景が目飛び込んできました。

中島常務 喜多館の魅力は何と言っても黒部峡谷を間近に見ることができることです。そこで渓谷の魅力をもっと楽しんでい

ただけるよう窓を大型のものにするとともに二層構造にし、窓を開ければ渓谷のせせらぎの音が楽しめ、閉めれば静寂な空間となるよう考えました。

小 泉 お客様や従業員の反応はいかがですか。

中島常務 喜多館は眺望はいいのですが客室が古く、今までお客様の評価は決して高くはありませんでした。また従業員もそれを察してお客様にお勧めしにくい状況でした。改装後は浅いのですが宿泊されたお客様からお褒めの言葉を数多く頂戴しました。また従業員も「頑張れば古い部屋も新しくすることができる」という前向きな気持ちになったようです。省電のため掃除の際は電気プラグを外す作業をしていましたが、清掃係の

手間を削減するべくスイッチ一つで対応できるようにするなど、細かな工夫もしました。

小 泉 お客様だけでなく従業員の方にとっても嬉しい部屋ですね。



▲玄関前で中島常務（左）と

■ 宿泊した小泉の感想

「YAMABIKO」は特別室のような豪華な部屋ではありません。しかし部屋の随所に「お客様が安心して滞在できるよう」また「従業員にとっても清掃を始め室内管理がしやすいよう」考え抜いた中島常務の思いを感じることができました。その姿勢は食事にも表れています。黒部産の食材を数多く使った手作りの献立には温かさを感じます。疲れた心と身体をゆっくり癒やしてくれる、そんな滞在が楽しめるでしょう。

お宿データ

宇奈月温泉 ホテル黒部

〒 938-0282
富山県黒部市宇奈月温泉 7
フリーダイヤル：0120-62-1334
FAX：0765-62-1077
HP: <http://www.hotelkurobe.co.jp/>

編集 後記

今年も楽しみな時期がやってきました！京都大学経営管理大学院とKBS 創研による観光シンポジウム（10/1、京都タワーホテルにて）。5回目の今年のテーマは「観光にDMOは必要か？～観光MBA人材との関連は？～」。今、まさに話題のテーマですね！ぜひ、ご参加ください。改装旅館探訪第2弾は宇奈月温泉のホテル黒部。大きな窓で黒部渓谷の絶景を間近に見ることのできる贅沢。お肌によさしい「美肌」の温泉も最高です！（増田）

株式会社 K B S 創研

関西本部：〒661-0003 兵庫県尼崎市富松町3丁目1-5-203 TEL:06-6423-5561/FAX:06-6423-5571
東京本部：〒151-0053 東京都渋谷区代々木2丁目23-1-766 TEL:050-3452-2488
沖縄本部：〒900-0012 沖縄県那覇市泊2丁目1-18 T&C泊ビル4階 TEL:098-917-0117/FAX:098-943-1501
＜関連会社＞ネクストサポート株式会社（事業再生コンサルティング）
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-6-20 マスビル6階 TEL:06-6282-7226/ FAX:06-4707-3855

●代表取締役：小泉壽宏
●事業内容：観光・サービス業の経営支援
●設立：2004年4月
●地域オフィス：関西・東京・沖縄